

原価について一から学びたい方に

原価計算・原価管理の基礎講座

～ 演習を交えて原価計算の初歩を平易に解説 ～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2018年 6月 8日(金) 10:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

【開催にあたって】

継続的な売上増加が見込めない現在の経済環境において、企業が利益を生み成長していくためには、製造に係るコストを正確に把握し、管理していくことが重要なポイントとなります。一方で原価計算は、初学者にとっては難解であり、独学での習得は容易ではありません。本セミナーでは、初めて原価計算を学ぶ方、また、これまでの業務を通じて得た知識を体系的に理解したいという方々を対象に、原価計算の基礎から原価計算システムの構築までを、演習を交えて、体系的かつ平易に解説致します。

講師 桐生公認会計士事務所 公認会計士 桐生大輔 氏

講師紹介 平成11年法政大学経営学部卒業。TAC株式会社を経て、平成12年(株)ビジネストラスト入社。原価計算ソフトの開発補助・導入・原価計算制度構築コンサルティングに加え、連結会計ソフトの導入や連結決算早期化に係るコンサルティングを行う。平成18年アイ・ピー・エム ビジネスコンサルティングサービス(株)入社。その後、日本アイ・ピー・エム(株)を経て現職。原価計算、管理会計に関する講演実績多数。

【申込方法】 当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	37,800円(本体価格 35,000円)	一般	41,040円(本体価格 38,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

181351-0101 原価計算・原価管理の基礎講座

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名	所 属	役 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail:tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

・プログラム・

- 原価計算って何? ~その機能と目的~
 - 過去分にも将来分にも使えるツール
 - 財務会計と管理会計って?
 - どんなことに役立つの?
 - こんなことに使うもの
- 原価計算の下準備をしよう ~原価の分類~
 - 原価って?
 - 総原価・製造原価・販売費及び一般管理費
 - なじみのある分類です ~材料費・労務費・経費~
 - 定食それとも鍋パーティー ~直接費・間接費~
 - 食事代それとも定期代 ~変動費・固定費~
 - 【設例1】 固変分解をみてみよう
- いろいろな原価計算に触れてみよう
 - まずは流れを見てみよう
 - 製品(サービス)原価計算のステップ~
 - 【設例2】 製品原価計算をみてみよう
 - 昔はこれだけだった ~個別原価計算~
 - 【演習問題1】 個別原価計算をみてみよう
 - 大量生産時代の幕開け ~総合原価計算~
 - 総合原価計算の種類と計算方法を見てみよう
 - 【演習問題2】 単純総合原価計算をみてみよう
 - 単一種類の製品の計算に~
 - 【設例3】 等級別総合原価計算をみてみよう
 - ~サイズ・値段の違いに合わせて計算~
 - 【設例4】 組別総合原価計算をみてみよう
 - ~複数種類の製品を同時に生産する場合~
 - ②不良品はどう扱うの?
 - 【設例5】 不良品(仕損減損)の処理をみてみよう
 - コストダウンに有効な標準原価計算をみてみよう
 - ~一連の流れを掴みましょう~
 - 【設例6】 標準原価計算の流れを一通りみてみよう
 - 直接原価計算をすれば利益管理ができる
 - ~本当に儲かっているかを見抜く~
 - ①直接原価計算とはどんな計算方法なのでしょう
 - 【演習問題3】 直接原価計算をみてみよう
 - ②事業部制ってなに?
 - 新しい動きが始まった
 - ~活動基準原価計算(ABC)・スルーブック会計~
 - ①伝統的原価計算では出来なかった正確な間接費の配賦を目指して
 - 【設例7】 活動基準原価計算(ABC)をみてみよう
 - ②「The Goal」は、メイクマネー! T O C理論とは?
 - ~スルーブック会計~
- 原価計算システムの構築にあたって
 - 目的をはっきりさせよう
 - ①具体的なアウトプットを考えよう
 - ②システム会社任せじゃダメ!?
 - 現状の業務に固執するな
 - コミュニケーションをとうろ
- 会社の管理にも役立つ味方です
 - コスト管理に有効なのは?
 - ①まずは製造段階でのコスト管理を学んでみよう
 - ~標準原価差異分析~
 - 【演習問題4】 標準原価差異分析
 - ~実際原価との差異から問題点を発見~
 - ②コストダウンには活動基準原価計算(ABC)が役に立つかも
 - ③これからは原価企画の時代
 - ~企画・開発段階からのコスト管理~
 - いくら売ったら儲かるの?
 - ~CVP(Cost Volume Profit)分析~
 - 【演習問題5】 損益分岐点分析をしてみよう
 - 【設例8】 収益性分析をみてみよう
 - ~どの製品を売ったら一番儲かるのか?~
 - 儲かるの儲からないの?
 - ~業務的意思決定と戦略的意思決定~
 - ①こんなとき受注していいの?
 - 【演習問題6】 値引き要請のある大量注文は受けるべきか?
 - ②投資の回収可能性を計算してみよう
 - 【演習問題7】 回収期間法で投資案をふるいにかけてみよう
 - 【設例9】 正味現在価値法をみてみよう
 - 【演習問題8】 正味現在価値法をみてみよう
 - 【設例10】 リースか購入、どちらが得なのか?

※ご参加者は電卓をご持参下さい。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。